

- 列車が遅れた際などの情報提供の改善 -

異常時情報提供ディスプレイの設置駅を拡大

人身事故や荒天による列車の遅れ情報等をタイムリーにお知らせするため、JR西日本福知山支社内の各駅に情報提供のためのディスプレイ設置を進めており、これまでに全71駅中68駅に設置しています。

2月に山陰本線の3駅に設置し、福知山支社内全駅に整備が完了しますのでお知らせします。

(1) 2月に設置する駅 3駅
(予定)

平成28年2月1日(月) 玄武洞駅
平成28年2月2日(火) 国府駅
平成28年2月8日(月) 高津駅
24型又は9.7型モニターを使用

【9.7型モニター表示例】



【取付例】



(2) すでに設置した駅 68駅

福知山線 15駅 広野駅～丹波竹田駅間

播但線 16駅 京口駅～竹田駅間

山陰本線 32駅 船岡駅、日吉駅、鍼灸大学前駅、胡麻駅、下山駅、和知駅、安栖里駅
立木駅、山家駅、綾部駅、石原駅、福知山駅、上川口駅、下夜久野駅
上夜久野駅、梁瀬駅、和田山駅、養父駅、八鹿駅、江原駅、豊岡駅
城崎温泉駅、竹野駅、佐津駅、柴山駅、香住駅、鎧駅、餘部駅、久谷駅
浜坂駅、諸寄駅、居組駅

舞鶴線 5駅 淵垣駅、梅迫駅、真倉駅、西舞鶴駅、東舞鶴駅

(3) ディスプレイの特徴

- ・無人駅及び駅係員のいない時間帯でのこれまでの遠隔放送に加え、ディスプレイによる目に見える情報の提供
- ・列車の遅れ情報等を随時更新している「JRおでかけネット」から情報を自動更新

工事の進捗状況により、使用開始時期が予定日以降になる可能性があります。